

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヴィストカレッジ富山中央		
○保護者評価実施期間	2024年10月25 日		～ 2024年11月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	90名	(回答者数) 65名
○従業者評価実施期間	2024年11月 1日		～ 2024年 11月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日中一時支援と放課後等デイサービスを併用した多機能型サービスを提供	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校や通信制の高校に通っておられる方が多いこともあり、自宅以外で安心して過ごせる居場所がありがたいという意見を頂いておりニーズに応えることができています ・日中一時支援では、小学生と中学生を曜日ごとに分けることで年齢に応じた活動内容の工夫や調理や外出などのプログラムも提供。 ・放課後等デイサービスでは、日中一時支援利用の延長でスムーズに利用できるよう、また通信制の高校に通われている方や人の多い環境が苦手な方も早い時間帯、人の少ない時間帯に利用できるよう提供時間を13:00～設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・日中一時支援 利用者主体のイベント企画などを取り入れたり、他の事業所との交流や地域との交流を深めていくイベントの機会を提供していく ・放課後等デイサービス イベント活動等、他拠点との交流を増やしていく ・長期休暇など日中一時支援、放課後等デイサービスを利用されている方との交流イベントなど繋がりを持てる機会を検討
2	ライフスキルを中心に人との関りのなかで「楽しい」「できた」経験を積めるプログラムを提供	<ul style="list-style-type: none"> ・生活スキルチーム、社会スキルチームにて毎月ミーティングを行い、集団ワーク内容を検討し作成、発信を行っている。発信はLINE及び事業所内の掲示板にて保護者や利用者が見やすい場所に設置。 ・イベントはチーム全体でアイデアを出し合う形で新しい飽きのこない内容で利用者さんからもアイデアを頂き毎月のイベントに反映している 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や利用者ニーズ(アンケート結果含む)を踏まえて、集団活動やイベントなど固定しないよう新しいものを適時考え取り入れていく ・利用者主体で企画、実施する集団やイベント活動を実施
3	事業所の環境	<ul style="list-style-type: none"> ・日当たりが良く、広いエントランス(個別スペースも確保)を備えており利用者や保護者も含めて過ごしやすい環境を意識 ・清掃は毎回実施し、美化に努めている ・検温、消毒、活動場所の確認(ボード)部屋のナンバリング、来所時と帰宅時の時間の記載を利用者に行ってもらうなどの構造化を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き整理整頓、美化に努める ・定期的に美化週間を設けて全スタッフで整理整頓を図る

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の繋がりを持てる機会が少ない	他事業所との合同保護者会や交流会を実施しているも事業所独自の保護者会は実施できていない	保護者のニーズに基づいて、全体の保護者回だけではなく事業所独自の保護者会や交流機会を企画、検討する

2	<p>避難訓練、各種マニュアル（感染症、緊急時対応等）自己評価結果の開示など保護者への周知が十分にできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで各種マニュアルを事務所に保管しておりエントランスに提示できておらず周知が行き届いていなかった ・各種訓練や自己評価表の公開を行っているが全体として発信ができておらず保護者への周知までに至っていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルをエントランスに掲示 ・自己評価表公開の旨をLINE等で全体発信 ・避難訓練など訓練を実施した場合はHP等にUPしLINE等に全体するなどして周知を行う
3	<p>学校連携など関係機関との連携において保護者への周知が十分にできていない</p>	<p>連携を希望される場合や高校生の方は情報提供や進路に向けて連携を実施しているが、希望がない方への全体的な周知ができていないのが現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・面談時に学校連携などの仕組みや情報を提供していく